

## 理系的発想力で現実の科学を刺激する文学賞 第3回日経「星新一賞」作品募集開始

日本経済新聞社（本社:東京都千代田区、社長:岡田直敏）は、昨年に引き続き、日本の製造業や科学技術の発展の鍵となる理系的発想力に重きを置いた新しい文学賞、第3回日経「星新一賞」を実施いたします。作品の応募受付は6月12日より、公式ウェブサイト（<http://hoshiaward.nikkei.co.jp>）にて開始します。（応募要項詳細も同サイトに記載）

いま世界では大変なスピードで科学技術が進展しています。その科学技術をものでつくりの世界で生かすには、発想力が非常に重要な要素になりつつあります。

星新一氏は40年前に「声の網」という作品ですでにインターネット社会を描いていました。科学技術がこうしたSF小説、さらにはSTEMと呼ばれる理系分野をベースにした発想に基づく文学の世界を夢として実現しようと進展し、一方で文学がそれに追い越されまいと未知なる夢の世界を発想。これまでお互いに競い合って科学の未来を切り開いてきたと考えます。

しかし今という時代を考えると、未知なる夢や発想が現実の科学技術の進展に追いつかれ、追い越されつつあり、想像力がやせ細ったことで、その螺旋構造が途切れかけているようにも思えます。

日経「星新一賞」は「いかに書くか」よりも「何を書くか」を重視し、理系的知識に裏打ちされたアイデア・発想力を軸に作品を評価していく文学賞です。最終審査員には理系の分野の第一線で活躍する方々を招き、専門的かつ幅広い視野からも新しい未来に向かう発想を発掘し称えていく、これまでにない文学賞を目指しています。今回から在学中で25歳以下を対象にした学生部門を新設し、短い文学を創作する作業を通じて学生達の想像力を刺激し、未来のための基盤づくりを行っていくことも目指します。

第1回は、一般部門2,546作品、ジュニア部門511作品の合計3,057作品もの応募があり、第2回は一般部門1,187作品、ジュニア部門767作品の合計1,954作品の応募がありました。受賞作品は日経電子ストアから無料でダウンロードできます。

グランプリをはじめ、受賞発表は2016年2月中旬、授賞式は3月上旬を予定しています。関連イベントとして小中学校や高校、高等専門学校、大学を回っての出張授業なども随時開催していく予定です。

## < 第 3 回日経「星新一賞」の概要 >

### ◆課題

- ・ 一般部門：  
あなたの理系的発想力を存分に発揮して読む人の心を刺激する物語を書いてください。  
(規定字数：10,000 文字以内 )
- ・ ジュニア部門：  
100 年後の未来を想像して物語を書いてください。  
(規定字数：5,000 文字以内 )
- ・ 学生部門：  
30 年後の未来を想像して物語を書いてください。  
(規定字数：10,000 字以内)

### ◆最終審査員 (順不同)

- ・ 沖方 丁 (作家)
- ・ 押井 守 (映画監督・演出家)
- ・ 向井 千秋 (東京理科大学副学長、宇宙航空研究開発機構 技術参与、宇宙飛行士、  
医師・医学博士)
- ・ 真鍋 真 (国立科学博物館 地学研究部 グループ長)
- ・ 牧野 隆 (株式会社 I H I 航空宇宙事業本部 宇宙開発事業推進部長) ※5 月 31 日現在
- ・ 滝 順一 (日本経済新聞社 論説委員兼編集委員)

### ◆応募期間

2015 年 6 月 12 日～9 月 30 日

### ◆賞金・賞品

星新一賞 (グランプリ) : 一般部門 100 万円 / 学生部門 50 万円 /  
ジュニア部門 図書カード 10 万円分

### ◆応募規定

- ・ 応募部門は一般部門、学生部門、ジュニア部門の 3 部門です。
- ・ 学生部門は応募時点で学校 (専門学校を含む) に在学中で、かつ 25 歳以下のみが応募可能です。審査の過程で学生証のご提示をお願いすることがありますのでご了承ください。
- ・ ジュニア部門は中学生以下のみが応募可能です。
- ・ 一般部門に年齢制限は設けませんが、一般部門、ジュニア部門、学生部門に同じ作品

を重複して応募することはできません。

- ・ グループによる共同作品の応募や学校単位での参加を認めます。複数の執筆者による共同作品の場合、応募フォームには代表者 1 名の情報を記載し、ペンネームの欄にグループ名を記載してください。ジュニア部門、学生部門への応募については、グループメンバー全員が締め切り時点で応募基準を満たしていることが条件となります。
- ・ 人間以外（人工知能など）の応募作品も受け付けます。ただしその場合は、連絡可能な保護者、もしくは代理人を立ててください。審査の過程でコンピュータをどのように創作に用いたのかを説明していただく場合があります。
- ・ 応募資格で、プロ・アマチュアは問いません。第 1 回、第 2 回 日経「星新一賞」の受賞者・入選者の応募も可とします。
- ・ 応募原稿は、日本語による未発表原稿に限ります。縦書き、横書きは問いません。
- ・ 量は、一般部門を 10,000 字以内、学生部門を 10,000 字以内、ジュニア部門を 5,000 字以内とします。空白は文字数としてカウントしません。
- ・ 原則、電子ファイルのみ受け付けます。日経「星新一賞」公式サイト上の応募フォームから送付してください。"Microsoft Word"、"テキスト"（.doc / .docx / .txt / .rtf）のみ受け付けます。ジュニア部門は、400 字詰め原稿用紙を使用した郵送での応募も受け付けます。郵送先：〒105-0014 東京都港区芝 2-22-15 STK ビル 6F 星新一賞事務局
- ・ 作品とは別に、必ずあらすじを最後にお書きください。PC からの応募の場合、及びジュニア部門の郵送による応募の場合は文字数制限なし、スマートフォンから応募の場合は 500 字以内とさせていただきます。本文にはカウントしません。
- ・ 応募フォームに、①作品タイトル、②氏名（ペンネーム使用のときは必ず本名を併記）またはグループ名と代表者名、③生年月日、④連絡のつく電話番号、⑤メールアドレス、⑥職業（学校名）、⑦日本以外にお住まいの方は在住国・地域、⑧応募部門、⑨個人/グループを入力してください。ジュニア部門の郵送の場合は最初の 1 枚に記載してください。なお審査の過程では、公平を期すために審査員への個人情報の開示は一切行いません。
- ・ 締切日は、9 月 30 日（水）24:00 とします（ジュニア部門の郵送による応募の場合は、9 月 30 日（水）必着とします）。
- ・ 結果発表、贈賞イベントは、16 年 3 月上旬以降を予定しています。詳細は日本経済新聞紙面、公式サイトなどで発表する予定です。
- ・ 注意事項については公式ウェブサイトをご覧ください。

【本文学賞に関する問い合わせ先】

日経「星新一賞」事務局

電話・FAX 番号 03-5443-0906

（土日祝日を除く 10:00~18:00）